

沖田町会報

No.33

発行責任者 岡田 徳美
編集責任者 松永 正典

鈴木元会長と逝去

《今日の町内会の基礎築く》



沖田町内会
元会長で顧問
の、鈴木恭治さ
ん（8班）が10
月24日ご逝去
されました。

昭和56年から平成18年までの、26年間の長きにわたり会長を務められ、今日の沖田町内会の基礎を築かれまたその発展に貢献された功績は、誰もが認めるところです。最近まで、新屋ばやしの太鼓の指導で子供たちを何度も入賞に導くなど、元気に活躍されておられました。気が活躍されながら帰らぬ人となってしまいました。高齢にもかかわらず、鹿嶋祭り等の町内行事の際、率先して動き回っていた姿が目には浮かびます。

満86歳でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。

会則の改訂案示される

今年度の懸案でありました町内の会則の見直しですが、六年ぶりに進められています。一月二十日の役員・班長合同会議に原案が示されましたので、概要をお伝えします。

改訂のねらいは、大きく三つあります。①現状に沿って部を整理し、負担の偏りを無くす。②役員等の人員配置を増やし、負担の集中を避ける。③表記をわかりやすくする。具体的には、環境衛生部と交通安全部を統合し、環境安全部にします。また、環境安全部と文化体育部には、副部長を3人に増員し、さらに部員という新しい職を設け、役員を補佐します。役割の分担・平準化を図ります。役員・選考において、会長は選考委員会で、広く全会員の中から選ぶことを明記しています。また時代を捉えて、出産に対し祝い金を盛り込みました。最後に、町内会の目的は、これまで「生活向上」と唱っていましたが、「住みよい地域づくりのため」とわかりやすく改めました。なお、この改訂案は2月の班会議で見てください。来年度の総会に諮ることになります。忌憚のないご意見をお寄せください。

班会議 2月1～5日開催

◇開催日時・場所◇

2月1日： 1～5班
2日： 6～10班
4日： 11～16班
5日： 17～22班

19:00～ 沖田町会館

平成二八年新年会を開催



1月16日、恒例の「沖田町新年会」が町内会館で開催されました。

アトラクションとして、8班高橋末吉さんの三味線伴奏で、17班杉山エチさん、五星会所属の田中啓子さんの唄でにぎやかに新年を祝い、参加者全員でビンゴゲームやカラオケを行なって、楽しいひと時を過ごしました。

参加者からは町内会活動への意欲が感じられ、新たな年のさらなる発展を祈念して、小野副会長の三本締めで閉会しました。

寄せ書きが届きました



グリーンローズ手形保育園の子供たちから、トーマス寄贈のお礼の寄せ書きが届きました。大変喜んでもらえました。ありがとうございました。

マイク型カラオケを購入

町内各種イベントで使用できるよう、カラオケ機器を町内備品として購入しました。

早速新年会で活躍しましたが、今後各種のイベントで活用していきますので、歌が得意な方は自慢ののどを披露願います。



ON STAGE
オンステージ

マイク1本に1100曲内蔵 家族みんなで楽しめる曲を収録
恋するフォーチュンクッキー、夜空ノムコウ、川の流れるように、レット・イット・ビー、いとしのエリー、ブルーライト・ヨコハマ 全曲目リストはこちら

本体マイク ヘアマイク

最新コピー機 寄贈

町内会館に設置していたコピー機ですが、経年劣化により、継続使用ができなくなっていました。このたび篤志により最新式の機種に更改することができました。プリンター機能も併せ持っていますので、印刷用のPCも設置しました。USBなどでMSオフィスデータやpdfファイルを持ち込めば、そのまま印刷することも可能ですので、ご活用下さい。



イルミネーション閉幕

毎年青年部で実施している、西部体育館横のイルミネーションが、今シーズンも実施されました。買い物帰り、仕事帰りの人たちの心を、ほっこりと和ませてくれました。ありがとうございました。



11月24日から1月10日までの間 町内の夜をにぎやかに彩りました。

青年部中村達弥さん急逝

青年部でご活躍されていた中村達弥さん（11班）が、体調急変により12月12日急逝されました。満55歳でした。仲間とともに、青年部の主要なメンバーとして、鹿嶋船製作や夏祭りの運営にご尽力いただきました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

訃報

- 鈴木恭治さん（86歳）8班 10月24日
- 小玉 功さん（71歳）1班 10月30日
- 中村達弥さん（55歳）11班 12月12日
- 和泉虎之助さん（94歳）6班 12月14日

謹んでご冥福をお祈りいたします